



たくさんある美容専門学校の中からどこにもない学校として、これまで、4万人以上の卒業生に選ばれました。質の高い授業、きめ細やかな指導体制、確かな就職実績など、夢を後押しする魅力がいっぱいです。九美の強みが、あなたの味方になります。「九美で良かった」と卒業のときを迎えられるよう全面的にサポートします。



5 就職に強い九美。圧倒的な就職実績。

創立から97年経つ九美は、全国各地に卒業生も4万人以上輩出し、全国トップクラス、県内外のサロンでオーナー、マネージャー、店長、人事担当、トップスタイリストとして多方面で活躍。「九美生しか採用しない」といわれるお店も大きな信頼を得ています。



4 就職に有利な資格が多く取れる。

美容師免許をはじめ、サービス接客検定、AFT色彩検定、ネイル技能検定、ジェルネイル技能検定、shu uemuraメイクアップディプロマ、IMA検定、山形県商業実付、アシスタントブライダルプランナー検定、ジュニアアパレルコーディネーター検定として今年度よりHCAヘアアカデミー検定も加わり、サロン現場で重宝される資格が取れます。



7 業界とのタイアップで貴重な経験ができる。

九美は地元サロンや美容業界、そして日本を代表するコンテストへの参加など、2年間で数々の貴重な経験を積むことが可能です。リアルな現場で培った経験は就職後に必ず役に立ちます。



6 97年のノウハウで独自の国家試験対策。

国家試験合格率100%を目標に実技、学科と独自の試験対策プログラムで、国家試験受験に熟知した講師陣が徹底的に指導。一人ひとりが知識と技術、そして自信を付け、安心して試験本番を迎えられる万全なバックアップ体制が整っています。



9 九美は学生全員が魅力。

本校の教育方針のもとに「人間教育」というものがあります。これは学生一人ひとりの個性を尊重しながらも、社会人としての礼儀やマナーなど基本的な指導を徹底して行っています。その結果、美意識が形成され就職後も、サロン側から高い評価をいただいています。九美独自の校風でこれからの魅力ある学生を育てていきます。



8 多くのイベントとコンテストで充実したスクールライフ。

「九美を誇る理由」の中でも多いのが、「九美はイベントが多いから」、「イベントが面白い」、「コンテストが多い」が自分自身のスキルアップ」といふように九美にはあったり成長させる充実した環境が整っています。



gbe だから選ばれる 2つの魅力。



1 勉強に集中できる『安心学費サポート校』。

九美では学費支援制度にも力を入れていて、高品質の教材を使用した最高水準の教育、イベントやコンテストなど、充実したカリキュラムで十分に学べるように経済面でしっかりとサポート。学生一人ひとりが勉強に集中できる環境を整えています。

特待生制度で経済面をサポート。
「特待生制度」+「九美報奨金制度」で
2年間で最高80万円の学費免除!

特待生制度 本校の指定校推薦入試および推薦入試 の2段階で資格を得た1人の方全員。 【A特待生】50万円免除 【B特待生】40万円免除 【C特待生】20万円免除	九美報奨金制度 本校に入学後、1年間無遅刻無欠席で成績優秀だった方 【ランクA】30万円奨学金 【ランクB】20万円奨学金 【ランクC】10万円奨学金
--	--

【A特待生】で合格、1年間無遅刻無欠席で卒業に踏み
【九美報奨金制度ランクA】に認定されたAさんの場合。
A特待生 50万円免除 + 九美報奨金制度ランクA 30万円免除 = **80万円** (2年間) 学費免除

※併しU、PSO学費支援制度のお知らせもご覧ください。

奨学金を使って学費を分割
「九美学費分割プラン」

「九美学費分割プラン」を利用することで、2年間の学費も7年間で卒業まで支払うことができます。また、九美に入学金・教材費等も入学後のお支払いOK。入学前の準備金がないと不安で、ご心配のこちらをご相談ください。

学費分割プラン
利用で
入学準備金が
0円

がんばるキミをサポート
「ひとり暮らし応援制度」

九美へ入学するに、新たにひとり暮らしを始める方が増えています。そのサポートとして、ひとり暮らしスタート支援として5万円支給します。

ひとり暮らし支援金
5万円 支給



3 全てのコースで美容師国家資格を取得可能。

九美ではトップスタイリストコース【メイク・ネイルコース】【ブライダルスタイリストコース】【ヘアデザイン・ブライダルコース】の4つの専門コースを用意しています。本物志向の九美だからこそできる特別カリキュラムで専門技術と数多くの資格を手に入ることができず。さらにこのコースを選んでも全員が美容師国家試験を受験できるための美容師はもちろん、メイクアップアーティストやネイル、ブライダルスタイリストやヘアリストなど幅広い職種で活躍することができるのです。



2 文部科学省「職業実践専門課程」認定校。

九美は平成28年度より文部科学大臣が認定する「職業実践専門課程」として新たにスタートしました。この職業実践専門課程に認定されるには文部科学省の定める高度な条件をすべてクリアしていることが必要で、本校は美容科の全てのコースにおいて認定されました。この制度に認定されたことにより、美容業界とのさらなる連携が可能になり学生にとって業界の最新動向や最新技術を学ぶことができるので就職状況に有利になります。



資格に強い九美は国家試験にも強い。

その秘密は本校だからできる、

効率的なカリキュラムと

効果的な国家試験対策。

美容師国家試験

(過去5年平均)

合格率

94.8%

全国
トップクラス!!

“基礎”、“専門”
“国家試験対策”
夢につながる
3つのステップ。

まず1年次には学生全員が美容について全く知らないという前提で、基礎となる知識・技術を丁寧に指導します。道具の正しい使い方やカット、ワインディング、シャンプーなどを修得したあとはいよいよ専門コースを選択。専門性の高いカリキュラムを通じ、より高度な技術を身に付けます。どのコースに進んでも国家試験を全員で受験する九美。「国家試験で一人の不合格者も出さない」という使命のもと、2年次後半では関連して迫る国家試験に向けて特別対策プログラムを実施。ときには学生と講師が一緒に授業後に練習したりと、一人ひとりの強みや課題と向き合いながら国家試験合格を目指します。九美で学べる確かな技術と専門スキルは、将来の選択肢を広げてくれるもの。私たちと一緒に幅広いフィールドで活躍できる美容師を目指しませんか。

Step to dream **1 基礎技術**
1年次(4月)

1年次には基礎的な技術と知識を確実に習得します。国家試験を視野に入れ、正しい基本を、幅広く確実に身に付けます。

- ブラッシング
- フィンガーワーク
- ビンカール
- オールウェーブセットイング
- ワインディング
- マッチャージ
- ベーシックカットI
- シャンプーI
- ブローI
- 高圧エアブロープログラム
- カラーコーディネート など

Step to dream **2 専門技術**
1年次(3月)

1年次の3月から14つの専門コースからひとつを選択。各分野のスペシャリストを育成します。また、どのコースを選んでも、美容師として必要なスキルは共通科目で身につける事が出来ます。

トップスタイリストコース
メイク・ネイルコース
ブライダルスタイリストコース
アイクォリティデザイナーコース

- [全コース共通科目]
- ベーシックカットII
 - ワインディング(国家試験スタイル)
 - 国家試験理論カット
 - シャンプーII
 - オールウェーブセットイング
 - パーマメントウェーブ
 - サービスマナー など

Step to dream **3 国家試験対策**
2年次(11月)

美容師になるために必要な「美容師免許」。九美では、どの専門コースに進んでも、全員で国家試験を受験します。1年次から積み重ねてきた基礎に加え、試験対策の授業も行うことで、学生と講師が一体となって合格を目指します。

国家試験
2月/筆記試験
3月/実技試験

徹底解剖!

九美が国家試験に強いのはなぜ?

Which is
your
dream?

夢につながる、9beの秘密。

国家試験 全員合格

1. 学校の概要、目標及び計画

(1) 学校名・校長名・所在地

学校名 学校法人九州美容専門学校

校長 加藤 稔子

所在地 熊本県熊本市中央区南坪井町10-28

(2) 本校の沿革

大正 9年		美容研究所 開設
大正14年	4月	東洋美容術研究所 開設
昭和 3年	10月	熊本美髪女学校 開校
昭和23年	3月	厚生大臣（林謙治）指定取得
昭和24年	4月	北千反畑町から菓園町へ新築・移転
昭和25年	8月	九州高等美容学校に校名変更
昭和45年	11月	厚生大臣指定取得（内田常雄）県知事（寺本広作）
昭和47年	3年	設置者変更 県知事（沢田一精）
昭和60年	5月	専修学校認可取得 県知事（細川護熙）
平成10年	4月	指定申請取得（美容学校2年制度） 厚生大臣（小泉純一郎）
平成16年	4月	専修学校九州美容専門学校に校名変更 県知事（潮谷義子）
平成13年	3月	専門士称号取得 文部科学大臣より（町村信孝）
平成24年	2月	法人化により 学校法人九州美容専門学校にて運営開始
平成28年	2月	文部科学大臣認定 「職業実践教育課程」 認定

(3) 教育目標

学校教育法及び美容師法に基づき、美容師としての専門的知識・技能の育成を図ると共に、社会人としての豊かな教養や態度を身につけ、社会人として心身共に健康な美容師の育成を目指す。

そこで、目指す生徒像は以下のようにする。

手にはスキル・頭には理論・心にはおもいやり

- ① 手にはスキル：探求心を持ち、謙虚に誠実に努力を重ね、美容師として高い技能や技術を身につけた生徒
- ② 頭には理論：科学的な知識や安全・安心に対する知識を習得し、これらを基本に創意工夫する生徒
- ③ 心には思いやり：周囲の人やものに対し、相手の立場に立って考え、行動できる生徒

(4) 教育指導計画

○2年間の就学期間が充実し、自己の夢や希望の実現を図るため4つコースを設定し、意図的計画的な教育課程編成・実施を行う。

（ 教育課程編成の基本 ）

- ① 美容師として必要な基礎的・基本的知識や技能の定着により、在学中に国家資格の取得を図る。
- ② より広い教養と豊かな国際感覚を持ち、社会人としての人格の陶冶を目指す。
- ③ 体験・経験活動を重視し、実践的な態度やコミュニケーション能力の育成を図る。

(本校在学中の取得資格)

- ① 美容師国家試験受験資格 美容師免許取得 (国家資格)
- ② サービス接客検定 3 級 (文部科学省後援)
- ③ A・F・T 色彩検定 3 級 (文部科学省後援)
- ④ 日本ネイリスト協会 (JNA) ネイリスト技能検定 3 級・2 級 (内閣総理大臣認定)
- ⑤ 日本ネイリスト協会 (JNA) ジェルネイル技能検定初級 (内閣総理大臣認定)
- ⑥ SHU UEMURA メイクアップディプロマ (日本ロレアル株式会社)
- ⑦ IMA メイク検定 準 A 級 (九州理容美容学校協会)
- ⑧ アシスタント・ブライダルプランナー 2 級検定 (全米ブライダルコンサルタント協会)
- ⑨ 山野流着装着付初伝・中伝・奥伝許状 (一般財団協会 国際美容協会)
- ⑩ 一般社団法人日本まつ毛エクステンション協会 (JLA) Jr アイデザイナー検定

2. 学科等の教育

(1) 本校の特色

創立 97 年を誇る本校は、常に時代の要請に応じ、変化発展を図ってきた。

本校は確かな力量と豊かな人間性を持った美容師の育成に向けて、確実な基礎基本の積み上げを基に、専門性の高いトップスタイリストコース・メイクネイルコース・ブライダルスタイリストコース・アイラッシュデザイナーコースの 4 つのコースを持つ美容専門学校として現在に至っている。生徒は、自己の個性や能力、将来の自立に向けてコース選択を行っている。

このような着実な歩みを継続した 95 年の時は、幅広い美容フィールドで活躍できる 4 万人もの人材を輩出してきた。その人材は現在全国で活躍しており、「歴史と伝統が築き上げた人とのつながり」が今日の本校を築き上げたといっても過言ではない。

また、本校の特色の一つに、多くの協会の認定校として認められたことが挙げられる。このことは、在学中に資格を取得するという目標の達成に向けて学生のモチベーションを高め、就職の有利さにつながっている。

二つめの特色は、企業との提携により実践的な授業を提供していることである。実体験を通して、職業意識や職業観を高めることによって、美容師の夢の実現に向けた教育課程の工夫も行っている。

これらは、学生生活の活性化を図り、意図的・目的的に努力する意思や意欲を養うことにつながっている。

(2) 教育課程及び年間授業時間

教育課程及び時間数

必修課目 (各コース共通)

課 目 単位・時間数		第 1 学年					第 2 学年			
必修課目		47 単位	1, 410 時間以上							
	単位数	時間	第1学期	第2学期	第3学期	計	第1学期	第2学期	第3学期	計
関係法規・制度	1	30	12	12	6	30				
衛生管理	3	90	12	12	6	30	30	30		60
美容保健	4	120	24	24	12	60	30	30		60
美容の物理・化学	3	90	24	24	12	60	15	15		30
美容文化論	3	90	24	24	12	60	15	15		30
美容技術理論	4	120	24	24	12	60	30	30		60
美容運営管理	2	60	12	12	6	30	15	15		30
美容実習 <small>(企業との連携による実習を含む)</small>	27	810	180	180	60	420	150	150	90	390
必修課目合計	47 単位	1,410 時間	312	312	126	750	285	285	90	660

コース別選択課目

① トップスタイリストコース

(企業との連携のある課目は企業との協議により課目及び時間数を随時決定することとする)

課 目 単位・時間数		第 1 学年					第 2 学年			
選択課目		20 単位	600 時間以上							
	単位数	時間	第1学期	第2学期	第3学期	計	第1学期	第2学期	第3学期	計
カラー・コーディネート	1	30		30		30				
サービスマナー	1	30		30		30				
ヘア・アレンジ	2	60			60	60				
パーマ	1	30	30			30				
カラー	1	30	30			30				
パーマ・カラー	4	120					60	60		120
カット	5	150					60	90		150
サロンシミュレーション	2	60			30	30			30	30
美容総合技術	3	90		30		30	30		30	60
選択課目合計	20 単位	600 時間	60	90	90	240	150	150	60	360
総合計	67 単位	2, 010 時間	372	402	216	990	435	435	150	1,020

② メイク・ネイルコース

(企業との連携のある科目は企業との協議により科目及び時間数を随時決定することとする)

課 目 単位・時間数			第 1 学年				第 2 学年			
選 択 課 目 20 単位 600 時間以上										
	単位数	時間	第1学期	第2学期	第3学期	計	第1学期	第2学期	第3学期	計
カラー・コーディネート	1	30		30		30				
サービスマナー	1	30		30		30				
ヘア・アレンジ	2	60			60	60				
パーマ	1	30	30			30				
カラー	1	30	30			30				
ネイル	4	120					60	60		120
メイク	5	150					60	90		150
サロンシミュレーション	2	60			30	30			30	30
美容総合技術	3	90		30		30	30		30	60
選択科目合計	20 単位	600 時間	60	90	90	240	150	150	60	360
総 合 計	67 単位	2, 010 時間	372	402	216	990	435	435	150	1,020

③ ブライダルコース

(企業との連携のある科目は企業との協議により科目及び時間数を随時決定することとする)

課 目 単位・時間数			第 1 学年				第 2 学年			
選 択 課 目 20 単位 600 時間以上										
	単位数	時間	第1学期	第2学期	第3学期	計	第1学期	第2学期	第3学期	計
カラー・コーディネート	1	30		30		30				
サービスマナー	1	30		30		30				
ヘア・アレンジ	2	60			60	60				
パーマ	1	30	30			30				
カラー	1	30	30			30				
着付け	4	120					60	60		120
ブライダル	5	150					60	90		150
サロンシミュレーション	2	60			30	30			30	30
美容総合技術	3	90		30		30	30		30	60
選択科目合計	20 単位	600 時間	60	90	90	240	150	150	60	360
総 合 計	67 単位	2, 010 時間	372	402	216	990	435	435	150	1,020

④ アイラッシュデザイナーコース

(企業との連携のある科目は企業との協議により科目及び時間数を随時決定することとする)

課 目 単位・時間数			第 1 学年				第 2 学年			
選 択 課 目 20 単位 600 時間以上										
	単位数	時間	第1学期	第2学期	第3学期	計	第1学期	第2学期	第3学期	計
カラー・コーディネート	1	30		30		30				
サービスマナー	1	30		30		30				
ヘア・アレンジ	2	60			60	60				
パーマ	1	30	30			30				
カラー	1	30	30			30				
ボディジュエリー	4	120					60	60		120
アイラッシュ	5	150					60	90		150
サロンシミュレーション	2	60			30	30			30	30
美容総合技術	3	90		30		30	30		30	60
選択科目合計	20 単位	600 時間	60	90	90	240	150	150	60	360
総 合 計	67 単位	2, 010 時間	372	402	216	990	435	435	150	1,020

(3) 教職員

職 名	専 任	兼 任
校 長	1 名	
教 頭	1 名	
主 任	2 名	
教 員	6 名以上	8 名以上
事 務 員	1 名以上	

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) 方針

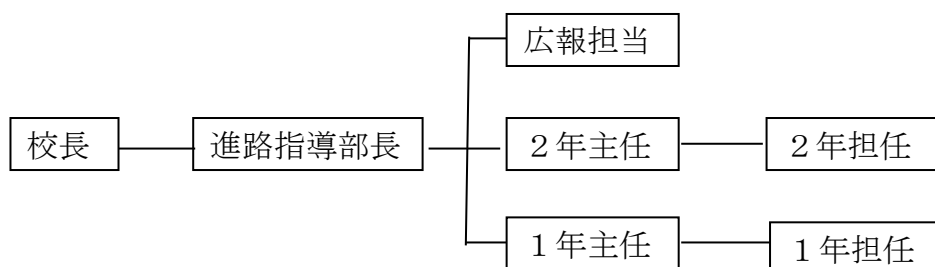
指 針	生徒の将来の自立に向けて、一人一人の状況や実態に応じた進路指導を行うためのきめ細かな支援及び援助が行えるシステムを構築する。
指導方針	① 進路指導委員会を組織し、常に生徒の相談に応じる進路指導体制の確立を図る。 ② 生徒の希望に応じた就職情報を提供し適切な進路指導に努める。 ③ サロン見学を積極的に行い、就職に向けた具体的イメージを作らせる。 ④ サロン見学については訪問時における基礎的マナーについての具体的詳細な指導を徹底する。
サロン訪問	①サロン訪問は、進路指導決定の重要な方策であることから、訪問サロンとの詳細な連絡調整及び、訪問生徒に対する具体的な指導の徹底を図る。 ※採用情報を取りまとめ、採用状況・サロン方針を把握する。 ※本校学生に対して、サロン訪問の意義及び具体的な対応の指導を図る。 ※サロンに対し、本学及び本校生徒についての情報を提供し、相互理解による効果的なサロン訪問の実施に努める。

(2) 進路指導年間計画

学年	月	指 導 内 容
1 年 次	5月	(社) 一生美容に恋する会 Image of myself ver 1
	6月 ~ 7月	学校にて企業就職説明会開催 (約 50 社) 放課後随時開催
	10月	進路希望調査 個別面談開始
	2月	就職レクチャー (株) セイファート 就職希望者進路相談開始
	2月	(社) 一生美容に恋する会 Image of myself ver 2
2 年 次	4月	進路希望調査の実施 進路相談開始 就職フェア参加 (福岡・大阪・東京等) 求人情報公開
	6月 ~ 7月	学校にて企業就職説明会開催 (約 50 社) 放課後随時開催 企業説明会・ヘアショー・デモスト 参加 履歴書・面接指導
	9月以降	就職未決定者個別指導 (随時実施)

(3) 進路指導組織

※校長を中心とした組織的なきめ細かな対応を行う



(4) 平成 28 年度 本科卒業生及び進路

	卒業生数	進路状況			
		就職			その他
			県内	県外	
男	23	21	10	11	
女	54	49	35	14	
計	77	70	45	25	

(進路・・・美容室・エステサロン・アイラッシュサロン・ウエディング関係)

(5) 実践的職業教育取り組み状況

目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・現場で活躍する技術者の直接指導を受けることにより、最新の知識・技術・技能を学習し、仕事に対する理解を深めさせる。 ・連携企業でのインターンシップを通して、職場での多様な仕事内容や基本的知識・技能に裏付けられた応用力の必要性に気づかせる。 ・イベントに参加・企画・運営することで、自主的・自発的態度やコミュニケーション能力を身につけさせる。
インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> ・連携企業でのインターンシップを通して美容師の仕事内容の把握と理解を行い、学生自身の将来の美容師像の明確化就職意識の高揚を図る。 ・インターンシップは学生の評価項目に位置づけ、学生のモチベーションを高める。評価については、具体的評価項目を設定する。
ヘアカラー	<ul style="list-style-type: none"> ・JHCA 加盟サロン 11 社のカラーリストによる、テクニック・講義を体験することにより、カラー技術・知識を学び、美容業界で働く事の期待値を高め、今後の学習のステップアップを図る。
ジェルネイル	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイルを健康の側面からとらえ、爪の健康を守るための正しい知識や技術の習得を図るとともに、知識・技能を証明する法的根拠としての検定資格の重要性・必要性の理解を図る。 ・ネイル業界が求める人材についての理解を深め、就業に向けたモチベーションを高める。 ・今後の学習と関連性を意識し、自己研鑽に努めさせる。 <p>仕事に対する具体的なイメージを持たせるとともに、職業意識を高揚させ、夢の実現に向けて今後の学校生活を意図的・目的的に努力する意思や意欲を養う。</p> <p>JNA (日本ネイリスト協会) 認定講師によるジェルネイル講習会の開催</p>
学園祭	<p>学校の自習室をサロンに見立て、地域住民や保護者・高校生など学園祭を訪問した人たちに対し、サロンのおもてなしを行うスクールサロンの開催によって生徒の自主的・自発的態度や実践的能力の育成を図る。</p> <p>(実習室にお客様をお迎えして、カウンセリングからヘアセット・ネイルの施術、お見送りまでの体験を通して、相手の立場に立ったおもてなしを行う)ヘアショー企画・運営・実施 (独自企画)</p>

ヘアショー バックヤードの体験	MUJ 熊本大会ファイナルステージのバックヤード参加 (ミスユニバース熊本大会選手のヘアメイクバックヤードに入り、担当美容師のアシスタント・ヘルプを体験し、多様な美容師の活躍の場があることの理解のより高い技術の習得の必要性を再認識させ、日々の自己研鑽の意識づけとする。
--------------------	---

6. 様々な教育活動・教育環境

(1) 美容師国家試験対策

美容師養成学校として、指導の最重点たる美容師国家試験の合格をめざしてこの実態に応じたきめ細かな指導に向け、以下の対策を講じている。

① 実技試験対策

技術進度別授業体制・・・生徒の技術の進度に合わせて個別指導を実施

チェックテストの実施・・・進度の度合いを確認し、指導方法の工夫改善を図るためチェックテストを行い、規定ラインへの到達を図っている。

規定ラインに届いていない学生に対しては、放課後補習を行う。

検定試験の実施・・・国家試験に準じた方式による校内検定試験を実施する。

また、実施後のフォローアップを行う。

② 学科試験対策

教科書とワークブックの併用と繰り返し指導により、理解度を高める。

授業進度に応じて国家試験過去問題による小テストを随時実施し、スモールステップによる定着を図る。

試験前には、グループ学習を行い、グループリーダーを中心とした課題解決を図らせる。

国家試験直前には、過去問題及びオリジナル問題を中心とした試験対策を行う。

③ 補習授業の実施

実技・学科ともに知識や技能の定着不十分な学生に対し補習授業を実施する。(1年次・2年次共)

(2) 各種資格取得の状況及び実績 (平成29年度)

資格・免許等の名称	合格者数	合格率
美容師国家試験 (両方)	71	92.2 %
美容師国家試験実技	77	100 %
美容師国家試験筆記	71	92.2 %
サービス接遇検定3級	39	62.9 %
A・F・T色彩検定3級	51	82.2 %
A・F・T色彩検定2級	12	72.7 %
日本ネイリスト協会 ネイリスト技能検定3級	11	100 %
日本ネイリスト協会 ジェルネイル検定初級	11	100 %
IMAメイク検定 準A級	11	100 %
全米ブライダル協会 アシスタントブライダルプランナー検定2級	10	78.57 %
国際美容協会 山野流装着物着付初伝・中伝	28	100 %
国際美容協会 山野流装着物着付奥伝	13	100 %
日本まつ毛エクステンション協会 Jrアイデザイナー検定	5	100 %

(3) 美容関連各種大会への参加及び実績

美容関連各種大会の名称	結果
Regina Photo Competition	入賞
H&M ビューティアー Photo Competition	入選
芸術祭全国着付けコンテスト 中伝の部	優秀賞
SASSOON SCHOOLSHIP STUDENT CUT CONTEST	全国大会出場

(4) その他専門的知識の向上に向けた指導

- ① SASSOON SCHOOLSHIP との提携による教育プログラム
- ② JHCA (日本ヘアカラー協会) 加入サロンによるカラー講習会
- ③ インターンシップによるサロンワーク経験 (実習制度)
- ④ MISS UNIVERSE JAPAN 熊本大会協賛 (バックヤード参加)

6. 学生の生活支援

日常支援

(1) 生徒指導

生徒指導は、担任及びサポート教員による 2 名体制で生徒指導を行っている。

- ① 年度当初に、全学生を対象に個人面談を実施し、生徒の動向把握に努めている。
- ② 出席不良 (遅刻・欠席)、成績不振の学生には、適宜面談を行い問題点の早期把握、改善に努める。

(2) 家庭との連携

- ① 保護者に対し、定期的に生徒の状況を報告する。
- ② 生徒指導上の問題等が発生した場合には、保護者を交えた三者面談を行い、学生の課題の早期発見・早期改善を図っている。

7. 学生納付金・就学支援

(1) 平成 29 年度 学生学納金

	1 年次			2 年次	
	合格時	前期	後期	前期	後期
入学金	70,000				
施設費	130,000			60,000	60,000
授業料		300,000	300,000	300,000	300,000
教育充実費		90,000	90,000	65,000	65,000
計	200,000	390,000	390,000	425,000	425,000
年間計	1 年次合計 980,000 円			2 年次合計 850,000 円	

※上記学納金に加え、教材費 (1 年次 29 万円、2 年次 30 万円) が必要になる。

(2) 就学支援

経済的理由により就学が困難な学生のため特待生制度、奨学金制度、教育ローン、報奨金制度等により経済的支援を行っている。

- ① 特待生制度
- ② 学費分納制度（日本学生支援機構奨学金を利用）
- ③ 九美報奨金制度・・・無遅刻、無欠席、成績優秀な学生を対象に報奨金を授与する。
- ④ 一人暮らし応援制度・・・本校に入学するために新たに一人暮らしを始める学生に就学と生活を支援する。
- ⑤ 日本学生支援機構
- ⑥ 日本政策金融公庫
- ⑦ オリコ学費サポートプラン
- ⑧ 九美 熊本地震就学救済制度（在校生・新入生）

8. 学校の財務

本校 HP にて情報公開

9. 学校評価

本校 HP にて情報公開

10. 国際連携の状況

サスーンスクールシップ教育プログラムとの提携（平成10年より現在に至る）

「サスーンスクールシップ教育プログラム」のビジョン・理念とは、サスーンの美容哲学に基づくカット技術教育のことである。

美容業界の将来は、次世代を担う若者達の教育にかかっているというサスーンの信念と教育哲学のもと始まったプログラムであり、美容学校在学中の吸収力旺盛な将来の美容師にこの世界で成功するために必要な想像力（クリエイティブティ）と高度な技術力を育む機会を与えることを終始一貫として目標とする

美容師としての腕を磨き、人間としての教養を高め、世界に通用する国際性豊かな美容師になること、すなわち「継続的な研鑽（トレーニング）による高い技術力の習得と人間性の向上」が教育プログラムのビジョンのことである。

このことは、本校が目指す教育と合致していることから、平成10年より本プログラムに参加し、基本的なビジョン・理念を忠実に守り実践し、高い技術力を得るチャンスとしている。

その機会の一つが、「サスーンスクールシップ スチューデントカットコンテスト」であり、校内コンテストを価値進んだ全国メンバー校の学生が一堂に会し、全国大会カットコンテスト・サスーンコレクションヘアショーを体験させている。

全国大会参加による過去の実績

平成23年度全国大会（参加19校 215名中 6位入賞 1名）
平成25年度全国大会（参加17校 221名中 6位入賞 2名）
平成27年度全国大会（参加17校 227名中 6位入賞 1名）
平成28年度全国大会（参加17校 222名中 6位入賞 1名）